

《平成 30 年度茅ヶ崎南地区自主防災訓練を実施》

「平成 30 年 10 月 13 日（土）午前 7 時 10 分県西部地域を震源とする大規模地震が発生。本市は震度 6 強の地震に襲われ、家屋が倒壊し多数の負傷者が出てインフラの被害も甚大なものがあり、更に各所で火災が発生した。」を前提に防災訓練を実施しました。

訓練は、当日午前 9 時 15 分から茅ヶ崎小学校校庭及び体育館で実施しました。天気予報が時々晴れ、曇り、雨と目まぐるしく変わりやきもきしましたが、前日の天気予報で 13 日は、昼間は曇り、夜間に雨の予報となつて、訓練を校庭で実施することができました。

定刻に、今年度主幹の三輪田中海岸防災会会長の司会で開始しました。開会式の冒頭、ご逝去されました茅ヶ崎市長服部信明様のご冥福を祈り全員で黙とうを捧げました。

開会式は、和田茅ヶ崎南地区まちぢから協議会会長の挨拶の後、ご来賓の夜光茅ヶ崎市副市長、野上茅ヶ崎小学校長からご挨拶を頂きました。

続いて防災リーダー協議会土岐田会長が防災訓練内容と訓練フロー及び防災リーダーの位置づけを説明して開会式を終了しました。

三輪田司会の訓練開始の号令で防災訓練が開始されました。

平成 30 年度防災訓練は「通電火災ビデオ・感震ブレーカー説明」は体育館で、「バケツリレー消火訓練」「移動式ホース格納箱訓練」「煙体験・水消火器訓練」は校庭で実施し、四つの班に分かれた参加者が順次訓練を行いました。また、「炊き出し訓練」も実施し、「豚汁・非常食用五目御飯」を作りました。

参加人員は、中海岸自治会・若松町幸自治会・共恵中央自治会・共恵東自治会・幸町自治会・共恵海岸通り自治会の各自治会員 213 名及び防災リーダー 59 名、茅ヶ崎市立第一中学校生徒が 26 名合計 298 名、行政関係が 35 名 総合計 333 名でありました。

12 時 5 分訓練終了後閉会式を行い、防災訓練の講評を茅ヶ崎市防災対策課から頂き、来年度主幹自治会の倉金若松町幸自治会長の閉会のことばで終了しました。

その後、炊き出し班が作った「豚汁・五目御飯」を試食して午後 1 時に解散しました。